

進級課目読み替え表 (ターゲットバッジからの読み替え)

平成 29 年 11 月 10 日 現在

◎※印のある項目は別途補完が必要

◎()にある項目は細目取得のために必要または参考となる項目

A群 スカウト精神

	課目	細目	進級課目	選択課目
A1 メンバーシップ	A1-1 班の目標	班としての目標を話し合い、その目標に自分がどのように関わるかを述べる。		
	A1-2 班役務	班の中で役務を分担し、自分の役務について内容、心構えを述べる。		
	A1-3 技能指導	自分が得意とする技能を他の班員に教える。		7. リーダーシップ章(4)
	A1-4 発言	班会議で自分の意見を述べる。	(菊スカウト章 1. 基本-(2))	
	A1-5 団の歴史	団の一員として、団関係者に所属団の歴史を聞く。		
	A1-6 他団交流	他の団のスカウトと友達になれるように、他団との合同行事などに参加する。		
A2 家庭	A2-1 家事分担	家族と話し合い、家庭において自分が受け持つ仕事をきめて実行する。		
	A2-2 スカウト用品	自分のスカウト活動用品を管理し、特に制服の記章類を自分で正しく取りつける。		
	A2-3 家庭料理	家族のために一回の夕食を準備、調理し、後片付けをする。		
	A2-4 家族史	家族の歴史について調べる。		
	A2-5 家族旅行	家族旅行(日帰りを含む)を計画し、旅行の準備及び手配を担当し実施する。		
	A2-6 自分の将来	自分の進路・将来、自分の興味をもっていることなどについて保護者と話す。		
A3 地域社会	A3-1 地域の特色	自分の住んでいる地域の人口、産業、土地利用等を調べ、地域の特色を説明する。		
	A3-2 地域の一員	自分の家庭が地域社会の一員として、どのような責任を受け持っているかについて保護者と話し合い、自治会・町内会や地域の活動に進んで協力する。		
	A3-3 町内会	自分の近隣地域にある青少年グループまたは、自治会・町内会などの行事に参加する。		5. 公民章(4)
	A3-4 地域改善	さまざまな人々が住みやすい地域となるのに問題となるようなことがあるかを調べ、改善、対応策を班で話し合う。		
	A3-5 地域貢献者訪問	隊長の助言を得て地域社会に貢献している指導的立場にある人を訪問し、仕事や任務などについて話を聞く。		5. 公民章(8)
	A3-6 地域交流	交流を目的として、地域の人々を招待する集会を企画し、実施する。		

A群 スカウト精神

	課目	細目	進級課目	選択課目
A4 公民	A4-1 個人の責務	家庭・学校・地域社会において守らなければならないことについて、隊長または保護者と話し合う。		
	A4-2 国家	国歌を正しく歌う。		
	A4-3 国旗	さまざまな場面での国旗の取扱いを説明する。		
	A4-4 平和、人権	新聞等の報道の中から「平和」・「人権」に関する記事を1つ選び概略をまとめる。		5. 公民章(6)
	A4-5 青少年条例	青少年に関する条例、法律等にどのようなものがあるかを調べる。		
	A4-6 憲法の精神	日本国憲法の基本的な考え方と、そこに定める国民としての権利と義務について説明する。		5. 公民章(1)
A5 郷土文化	A5-1 方言	自分の住んでいる地域とそれ以外の地域での言葉の使い方(方言)の違いを調べ、集会で発表する。		
	A5-2 史跡	自分の住んでいる地域の文化財や史跡の探訪ハイキングを実施する。		
	A5-3 伝統行事	自分の住んでいる地域あるいは日本の伝統的な行事の起源を知り、行事に進んで参加するか見学をする。		
	A5-4 文化財・記念物	文化財や天然記念物の種類と意味を説明する。		
	A5-5 世界遺産	ユネスコの世界遺産とは何かを調べ、特に日本で指定されているものを挙げる。		
	A5-6 古街道	古くからある街道の変遷等を調べ、実際に歩き集会で発表する。		
A6 世界友情	A6-1 外国旗、スカウト章	15か国以上の外国旗及び5種類以上の外国スカウト章を見分ける。	2級スカウト章 1. 基本-(3)	
	A6-2 アジア地域	アジアの国、地域にあるスカウト連盟について調べ、地図上で示し説明する。		
	A6-3 文通	外国の青少年と文通(電子メールを含む)をする。またはジャンボリーや海外派遣等で外国のスカウトと交流を行う。		
	A6-4 姉妹都市	姉妹都市または自分が興味を持っている国や都市の地理、生活、文化等について調べ、班または隊集会で話す。	※1級スカウト章 1. 基本-(2)	
	A6-5 外国のおきて	外国のスカウトの「おきて」を調べる。できれば海外からのスカウトまたは指導者に直接教えてもらう。	菊スカウト章 1. 基本-(4)	
	A6-6 世界友情	スカウトの「世界友情の日」について調べ、「世界友情」をテーマにした活動を考え実施する。		

A群 スカウト精神

	課目	細目	進級課目	選択課目
A7 地球市民	A7-1 地球的課題	地球規模で問題となっていることを4つ以上挙げ、その原因と思われることを調べる。		
	A7-2 国連	国際連合（国連）の目的と仕組みを説明する。		
	A7-3 ユニセフ他	「ユニセフ」またはそれ以外の国連機関について調べ、その期間が主催する活動に協力または参加する。		
	A7-4 NGO、NPO	国連機関以外のNPO・NGOについて調べ、できればその活動に参加している人の話を聞く。		
	A7-5 青少年問題	自分と同年代の海外の青少年が直面している問題について調べる。		
	A7-6	地球規模の問題を解決するために、自分たちが普段のスカウト活動中でも行えることを話し合い実行する。		
A8 B-P	A8-1 B-P伝記	ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン・パウエル（B-P）の生涯について知り、隊集会、班集会または家族に話をする。		
	A8-2 B-Pプログラム	B-Pをテーマにしたプログラムを計画し実施する		
	A8-3 スカウト史	スカウト運動の世界と日本の歴史を知り、隊集会、班集会または家族に話をする。		
	A8-4 S. F. B.	「スカウティング・フォア・ボーイズ」の興味のあるところの感想文を書く。	(富士スカウト章 1. 基本-(3))	
	A8-5 B-Pの足跡	B-Pが訪問した国・都市を調べ、隊集会、班集会または家族に話をする。		
	A8-6 ラストメッセージ	B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。	※菊スカウト章 1. 基本-(3)	
A9 リーダーシップ	A9-1 率先垂範	班の中で模範となる行動をとるために心掛けていることを述べる。	(菊スカウト章 3. スカウト技能-(2))	
	A9-2 自治役員	学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員、各種委員等をつとめる。		
	A9-3 特技披露	班員の得意な技能を活用した集会を企画し実施する。	(菊スカウト章 3. スカウト技能-(2))	
	A9-4 班議長	班会議で班員の意見をまとめ、班長会議等で活動や集会を提案する。	(菊スカウト章 1. 基本-(2)) (菊スカウト章 3. スカウト技能-(2))	
	A9-5 班員把握	班員の性格を知るとともに、学校や塾等の予定を把握する。		
	A9-6 隊参画	隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。(隊長が同等と認めた場合は、上記役務に限らない)	※菊スカウト章 1. 基本-(2)	7. リーダーシップ章(2)

B群 健康と発達

	課目	細目	進級課目	選択課目
B1 健康	B1-1 日常の健康	家族と「健康な生活」について話し合い、自分の健康のために日常生活で必要と思われることを知り、実践する。		
	B1-2 害があるもの	「たばこ」、「アルコール」、「薬物」が、健康や身体の成長にどのような害があるか説明する。	菊スカウト章 2. 健康と発達(2)-①	
	B1-3 内臓	人体の主な臓器の機能と、それぞれを健康な状態に維持するために必要なことを説明する。		
	B1-4 アレルギー	代表的なアレルギーについて原因、種類、対策等を説明する。		
	B1-5 公衆衛生	公衆衛生と自分たちの生活のかかわりについて、担当する行政機関を訪れ話を聞く。		
	B1-6 健康記事	新聞等の報道から「健康」に関連する記事を1つ選び概略をまとめる。		
B2 安全	B2-1 交通安全	交通事故にあわないための注意事項を述べる。		
	B2-2 安全チェック	スカウト活動中の「安全チェックリスト」を作る。	(2級スカウト章 2. 健康と発達(3))	
	B2-3 安全係	班の「安全係」を3か月以上担当する。	※2級スカウト章 2. 健康と発達(3)	
	B2-4 刃物	ナイフ等の正しい使用と手入れの方法を知り、携行する場合の注意義務を言う。		
	B2-5 休憩	疲労と安全確保の関係について述べ、特に野外活動における適切な休憩のとり方について説明する。		
	B2-6 家庭安全等	家庭または学校等の中で、「安全」のために改善をした方がよいと思われることを指摘する。		
B3 水泳	B3-1 水泳準備	水泳するときに特に危険から身を守るために守らねばならないことを説明する。	(菊スカウト章 2. 健康と発達(1))	
	B3-2 100m泳	足から水にとび込み、100m以上泳ぐ。(場所と所要時間を制限しない)	1級スカウト章 2. 健康と発達(1) (菊スカウト章 2. 健康と発達(1))	
	B3-3 飛びこみ注意	岸、船、プールサイドなどから水中に飛び込むとき、注意する事柄を説明する。		5 水泳章(4)
	B3-4 バディシステム	バディシステムについて知り、実際に隊または班の活動で実施する。		
	B3-5 溺者救助	溺れている人を、水に入らないで救助する方法を説明する。		
	B3-6 着衣水泳	隊長の指導を受け、服を着たまま泳ぐ体験をする。		

B群 健康と発達

	課目	細目	進級課目	選択課目
B 4 運動能力	B 4-1 成長期	成長期における「骨」と「筋肉」の発達について調べる。	※1 級スカウト章 2. 健康と発達(2)	
	B 4-2 ケガ防止	日常の運動、スポーツ等で起こりうる事故及びケガを述べ、その防止法について説明する。	(菊スカウト章 2. 健康と発達(1))	
	B 4-3 運動と食事	健康を保つための運動と食事の関係について説明する。	1 級スカウト章 2. 健康と発達(2)	
	B 4-4 班スポーツ	班でスポーツ競技を入れたプログラムを計画し実施する。	(1 級スカウト章 2. 健康と発達(1))	
	B 4-5 発汗作用	発汗作用の重要性を知り、ハイキングなどの運動中における体温調整の方法について説明する。		
	B 4-6 運動テスト	班で5種類の運動能力を測定するテストを年2回行い、自己記録を更新できるように努力する。	(1 級スカウト章 2. 健康と発達(1)) (菊スカウト章 2. 健康と発達(1))	
B 5 救護	B 5-1 急造担架	班員1名と協力して、急造担架を作り、実際に運ぶ。	1 級スカウト章 2. 健康と発達(3)-①	
	B 5-2 応急手当	日常遭遇しやすい次のような場合の応急手当を説明できる。 (1)鼻血 (2)目のちり (3)やけど (4)指の切りきず (5)立ちくらみ (6)腹痛 (7)虫さされ (8)熱中症(日射病、熱射病、熱疲労)	※2 級スカウト章 2. 健康と発達(2)-①	
	B 5-3 三角巾	次の部位の骨折、捻挫、打撲に対し身近な道具を用い、創意と工夫で正しい応急手当ができる。 (1)鎖骨 (2)腕 (3)脚 (4)手の指 (5)手首・足首の捻挫	2 級スカウト章 2. 健康と発達(2)-②	
	B 5-4 止血	直接圧迫止血法の説明および実演ができる。	※1 級スカウト章 2. 健康と発達(3)-②	
	B 5-5 骨折	心臓マッサージ(胸骨圧迫法)の方法を知り、正しく実演できる。		
	B 5-6 人口呼吸	AED(自動体外式除細動器)について以下のことを説明できる。 (1)AEDとは何か。 (2)どういう時に使用するか。 (3)使用の手順。	菊スカウト章 2. 健康と発達(2)-①	
B 6 クラブ活動	B 6-1 クラブの紹介	クラブ活動の特色、歴史、ルール等を集会で紹介する。		
	B 6-2 クラブの目標	クラブ活動での目標をたて、それを達成する方法を説明する。		
	B 6-3 クラブの成績	過去1年間の活動での成果を集会で発表する。		
	B 6-4 クラブの継続	クラブ活動を1年以上にわたり積極的に参加し継続する。		
	B 6-5 クラブでの自己	クラブ活動中「ちかい」と「おきて」を実践する方法について活動で得たことを今後の自分にどのように役立てるかを隊長と話す。		
	B 6-6 クラブでの理想	クラブ活動に関連する自分が尊敬あるいは目標とする人物を挙げ、その理由を述べる。		

B群 健康と発達

	課目	細目	進級課目	選択課目
B7 外国語	B7-1 自己紹介	外国語で自分のこと（趣味、興味、学校、友人など）を紹介する。		
	B7-2 外国曲	外国語の歌を1曲以上覚え、集会で紹介する。	(1級スカウト章 1. 基本-(2))	
	B7-3 外国語の単語表	スカウト活動中によく使う言葉や単語を外国語で何と言うか比較表を作る。	(1級スカウト章 1. 基本-(2))	
	B7-4 ボディランゲージ	物、写真、歌などを使って自分の住んでいる地域や日本の文化を外国語、手振り、身振りなどで紹介する。		
	B7-5 外国語のおきて	スカウトの「おきて」を外国語で言う。	(1級スカウト章 1. 基本-(2) (菊スカウト章 1. 基本-(4))	
	B7-6 外国への手紙	外国語で手紙を書くか、得意な野外料理の作り方を外国語で書く。	(1級スカウト章 1. 基本-(2))	
B8 情報処理	B8-1 活動案内等の作成	パソコンを使用して、隊または班の活動案内、活動報告、広報誌等を作成し、保護者へ配付する。		
	B8-2 電子図面	パソコンを使用して、次のいずれかの作業をする。 (1)自宅または隊本部を案内する略地図を作成する。 (2)写真・イラストなどを画像データとして取り込み、修正・加工する。		
	B8-3 電子文書	パソコンを使用して、次のいずれかの作業をする。 (1)隊の名簿の作成 (2)隊・班の会計処理 (3)進歩記録簿の作成 (4)その他、隊長が指示した作業		
	B8-4 電子メール	電子メールを利用する場合の注意事項を知る。		
	B8-5 情報収集	インターネットを利用して野外活動をしている団体から野外活動で利用できる情報を取得する。		
	B8-6 団のHP	団やその他のホームページ作りに協力をする。		
B9 マネジメント	B9-1 班名簿	班の名簿および連絡網を作成する。		
	B9-2 班備品	班備品の管理をする。		
	B9-3 班会計	班の会計係として、班費、班活動費等の管理を行う。 (金銭出納帳に記載も含む)		
	B9-4 キャンプ案内	隊キャンプの計画に参画し、「キャンプのしおり」の制作を手伝う。		
	B9-5 進級計画	班員の年間の進級計画と進級状況を表にまとめ、進級状況を1年間管理する。		
	B9-6 班司会	班会議を行うための準備をし、司会・進行をつとめる。		

C群 スカウト技能・ハイキング

	課目	細目	進級課目	選択課目
C1 ハイキング企画	C1-1 ハイク安全	ハイキング中の安全対策を説明する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-⑥)	
	C1-2 パトローリング	パトローリングの正しい方法とその意味を説明する。		8. ハイキング章(1)
	C1-3 ハイク種類	ハイキングの種類とそれぞれの特色について説明する。		
	C1-4 ハイク装備	ハイキングの装備携行品の一覧表を作成し、指定された季節の携行品を準備する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-⑥)	8. ハイキング章(2)
	C1-5 ハイクコース	ハイキングコースが紹介されている参考書籍等から、ハイキングの目的に応じたコースを見つけ出す。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-⑥)	
	C1-6 ハイク実施	ハイキングを3回以上企画し、隊長及び保護者の同意のもとに実施する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-⑥)	
C2 読図	C2-1 地図種類	地図の種類のうち主なものを3つ以上挙げて、その特徴と利用方法を説明する。		
	C2-2 16方位	16方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進路を発見する。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-① ※1級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③	
	C2-3 地形図作業	2万5千分の1の地形図を用いて次のことをする。 (1)図上に示された2つの地点の間の ア. 方位角 イ. 直線距離 ウ. 標高差 エ. 道路にそった歩行距離を読む。 (2)真北と磁北の違いを説明する。 (3)500m ごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6けたの座標読みを行い、示された地点に到達する。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-② (1級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③)	
	C2-4 三角点	三角点・水準点・標高点・等高線とは何かを知り、三角点または水準点の標高を発見する。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-③	
	C2-5 地形図記号	地形図上に示された10個以上の地形図記号により、現地の地点・地物を実際に見つける。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-④	
	C2-6 現在地発見	目標物から地図上の自分の現在地を発見する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-⑥) (1級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③)	
C3 記録	C3-1 活動記録	自分のスカウト活動を1年間記録する。		
	C3-2 野帳	ハイキングで野帳をつけ、それをもとに報告書を作る。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-③)	
	C3-3 写真ビデオ	写真またはビデオで撮った隊活動等の記録を整理する。		
	C3-4 記録係	班の記録係を担当する。		
	C3-5 日記	日常またはキャンプで「日記」をつける。		
	C3-6 隊集会記録	隊集会の記録をとり、隊長に提出する。		

C群 スカウト技能・ハイキング

	課目	細目	進級課目	選択課目
C4 写真	C4-1 写真とカメラ	写真の原理とカメラ（フィルム使用及びデジタル）の構造を説明する。		
	C4-2 レンズと絞り	レンズと絞りの効果を説明する。		
	C4-3 撮影の失敗防止	よくある撮影の失敗（ブレ、ボケ、赤目等）を防ぐ方法を説明する。		
	C4-4 写真図鑑	動植物を撮影し、簡単な図鑑を作る。		
	C4-5 写真記録	ハイキング等で写真を利用した記録を作る。		
	C4-6 写真コンテスト	写真コンテスト（全国ボーイスカウト写真コンテスト等）に応募する。		20. 写真章(5)の1回分
C5 自転車	C5-1 各部の名称	自転車の各部の名称を知り、安全走行するための日常点検をする。		
	C5-2 自転車の調整	自分の体に合うように自転車各部の調整をする。		
	C5-3 自転車の安全	自転車の安全走行と交通安全を説明する。		
	C5-4 自転車の工具	自転車の修理に必要な工具類を準備する。		
	C5-5 パンク修理	ブレーキワイヤーの交換とパンク修理をする。		
	C5-6 自転車の積荷	自転車に荷物を積む際の方法と注意事項を説明する。		
C6 オリエンテーリング	C6-1 OLの歴史	オリエンテーリングの歴史を説明する。		
	C6-2 OLの種類	オリエンテーリングの種類を説明する。		
	C6-3 OLの基本	オリエンテーリングの基本的な技術を説明する。		
	C6-4 OLコンパス	オリエンテーリングに使用するコンパス（シルバコンパス等）の特徴を述べる。	※2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-①	
	C6-5 ポストOL、スコアOL	ポイントオリエンテーリングかスコアオリエンテーリングを体験する。		
	C6-6 OLコース認定	簡単なポイントオリエンテーリングのコースを設定する。		58. オリエンテーリング章(3)

D群 スカウト技能・追跡

	課目	細目	進級課目	選択課目
D1 観察	D1-1 食用・有害植物	食用植物・有毒植物をそれぞれ2種以上見分ける。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-①	11. 観察章(1)
	D1-2 動物・昆虫	野外活動において出会う動物・昆虫について、生態、習性などを知り、そのこん跡等を探す。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-③)	
	D1-3 キムスゲーム	24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-②	11. 観察章(2)
	D1-4 観察記録	ハイキングで観察物を3種以上の方法で記録する。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-①)	11. 観察章(3)
	D1-5 スケッチ	隊長または自分の保護者を観察し、記憶によりスケッチ等で特徴を記録する。		
	D1-6 観察推理ゲーム	班や隊集会において「観察推理ゲーム」3種以上を考え実施する。		
D2 計測	D2-1 歩測	100mの距離を誤差5%以内で歩測する。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-①	10. 計測章(3)
	D2-2 簡易測量法	簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離(長さ、高さ)を誤差10%以内で測る。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-②	
	D2-3 自作の測量器具	自作の簡易測量器具を使い、樹木などの高さを誤差10%以内で測る。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-①	
	D2-4 スカウトペース	スカウトペースで2kmを15分で移動する。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-②	
	D2-5 野帳と略地図	ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-③	
	D2-6 分量	料理に使う調味料や食材を計量器具を使わずに手や指を使ったり、目で見分量で判断できるように表を作る。	※2級スカウト章 3. スカウト技能-(5)-③	
D3 通信	D3-1 手旗	片かな手旗信号で簡単な通信文を送受信する。	※2級スカウト章 3. スカウト技能-(6)-① ※1級スカウト章 3. スカウト技能-(6)-①	
	D3-2 救難信号	救難信号の種類と使い方を説明する。	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(6)-①	9. 通信章(5)
	D3-3 無線	野外活動において使用する無線通信機器の正しい使用方法とマナーを説明する。		
	D3-4 追跡記号	追跡記号を10種以上覚える。	2級スカウト章 3. スカウト技能-(6)-②	9. 通信章(3)
	D3-5 追跡ハイク	隊または班ハイキングで、自然物を利用した追跡記号を約2kmの間に通信文を含めて配置する。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-②	
	D3-6 モールス信号	野外活動において光や音を利用した通信手段を考え、モールス信号等により簡単な通信をする。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(6)-①)	9. 通信章(2)
D4 森林	D4-1 森林と人間	森林と人の生活が結び付いている点を挙げる。		
	D4-2 植生調査	ハイキングで森林の木の種類を調べ植生地図を作り、できれば木の実、落ち葉や土壌のサンプルを添付する。		
	D4-3 樹木識別	樹木を5種類以上見分け特徴を述べる。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-①	11. 観察章(4)
	D4-4 自然保護団体	森林保護や管理に関わる機関・団体・個人から活動目的、内容等を聞き、できれば活動を体験し、自分たちにできることを考え発表する。		

D群 スカウト技能・追跡

	課目	細目	進級課目	選択課目
D4 森林	D4-5 食物連鎖	森林に生息する生物の食物連鎖を説明する。		
	D4-6 森林保全	森林に害を与えるものについて調べ、その原因と害を予防または防止するためにできることを説明する。		
D5 野生生物	D5-1 保護法規	野生生物保護の法規について調べ、捕獲・飼育が禁止されている鳥獣類を知る。		
	D5-2 野生生物の観察	野生生物を観察する場合に気をつけなければならないことを説明する。		
	D5-3 観察プログラム	身近なところで野生生物を観察するプログラムを企画し、班または隊集会にて実施する。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-③	
	D5-4 絶滅危惧種	日本における絶滅危惧種について調べ、保護するためにどのような対策がとられているかを説明する。		69. 環境保護章 動物・植物各2種類
	D5-5 双眼鏡での観察	双眼鏡（単眼鏡）の正しい使用方法を知り、野生生物の観察を行う。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-③)	
	D5-6 鳥の識別	自分の住んでいる県の「県の鳥」と「身近な鳥または渡り鳥」5種類以上の名称、形態、習性を説明する。	1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-③	
D6 気象観測	D6-1 気象観測具	次のそれぞれの構造と用法を知る。 (1)温度計 (2)気圧計 (3)湿度計 (4)雨量計 (5)風速計		41. 測候章(1)
	D6-2 雷注意	野外活動中に雷が発生した場合の対処方法について述べる。		
	D6-3 観天望気	自分の住んでいる地域や一般的にいわれる天気予測の方法（観点望気）を調べ、実際の天気と比較して記録する。		
	D6-4 気象用語	気温、気候、降水等に関する気象用語を説明する。		
	D6-5 気象予測	天気図から今後の気象予測をする。		
	D6-6 気象観測	キャンプ地において、キャンプの全期間を通じた天候・気温・湿度・風向・雲量の観測を行う。		
D7 天体宇宙	D7-1 天文方位	太陽・月・星による方位発見方法を3つ以上知り、実演する。		
	D7-2 天体観測	天体望遠鏡または双眼鏡で次の内1つを選び観察し、記録をつける。 (1)月のクレーター (2)木星の4大衛星 (3)金星の満ち欠け (4)土星の輪		
	D7-3 流星、人工衛星	肉眼で次のものを観察する。 (1)流星(月日、時刻、方向、明るさ、見られた星座等) (2)人工衛星(月日、時刻、方向等)		
	D7-4 星座の話	それぞれの季節で見られる星や星座に関する神話や伝説を季節ごとに1つずつ選び、あらましを説明する。	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(4)-②	46. 天文章(4)
	D7-5 四季の星座	それぞれの季節で見られる代表的な星座を観察し説明する。		
	D7-6 日時計	日時計を野外において制作し使用する。		46. 天文章(7)

Ⅴ群 スカウト技能・キャンピング

	課目	細目	進級課目	選択課目
E1 キャンピング企画	E1-1 キャンプ地の選定	キャンプ地に選んではいけない場所・地域について説明する。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-⑥)	
	E1-2 キャンプの危険防止・衛生	キャンプ中の危険防止と衛生を保つ方法を説明する。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-⑥)	
	E1-3 キャンプの個人装備	2泊3日のキャンプに必要な個人携行品一覧表を作成し、正しくパッキングを行う。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-⑥)	1.野営章(8)
	E1-4 班キャンプの計画	班キャンプを実施するために必要な事項を調査し、計画書を作成する。	※菊スカウト章 3.スカウト技能-(2)	
	E1-5 キャンプの後片付け	キャンプ終了後にしなければならないことを説明する。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-⑥) (菊スカウト章 3.スカウト技能-(2))	
	E1-6 荒天対策	キャンプにおける荒天対策の方法を説明する。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-⑥) (菊スカウト章 3.スカウト技能-(2))	
E2 野外料理	E2-1 カマドとコンロ	薪を使うカマドと携帯用コンロを使用する場面で話し合う。	(2級スカウト章 3.スカウト技能-(2)-①)	
	E2-2 炊事係	班の炊事係として2泊3日以上でのキャンプの調理を担当する。	1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-①	
	E2-3 野外料理	次の野外料理を作る。 (1)米飯及びみそ汁 (2)野菜・肉・魚・たまごを材料とした2種以上の料理	※2級スカウト章 3.スカウト技能-(2)-① (1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-①)	
	E2-4 山野草採取	山野草を採取するうえでの注意事項を述べる。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-①)	
	E2-5 フリーズドライ食品	フリーズドライ食品について調べ、実際にキャンプで使用する。	(1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-①)	
	E2-6 食事の後始末	環境に配慮した食事の後始末をする。	(2級スカウト章 3.スカウト技能-(2)-①)	
E3 キャンピングクラブ	E3-1 班サイト図	キャンプ地において、班サイトの設計図を作る。	(菊スカウト章 3.スカウト技能-(2))	
	E3-2 テントの張り方	キャンプにおいて、適地にテントを正しく張り、手入れと格納を行う。	(菊スカウト章 3.スカウト技能-(2))	
	E3-3 かまの使用他	かま・シャベル・なた(または手斧)を安全に使い、手入れをする。	※2級スカウト章 3.スカウト技能-(2)-②	
	E3-4 キャンプ工作物	キャンプの日数に応じて必要と思われる工作物を考え作成する。	1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-②	
	E3-5 キャンプ個人用品	キャンプ地にあるものを利用して、キャンプで必要と思われる個人用品を作成する。		
	E3-6 キャンプ経験	入隊後3泊以上のキャンプ1回を入れて通算7泊以上のキャンプを経験する。		
E4 燃料	E4-1 マッチ防水加工	マッチに防水加工をし、活動に携行して使用する。	1級スカウト章 3.スカウト技能-(1)-③	4.野外炊事章(3)
	E4-2 携帯コンロの注意	携帯用コンロに使用する各種燃料の特徴と、野外で携行・保管する場合の注意事項を説明する。		
	E4-3 携帯コンロの使用	携帯用コンロを安全に使用し、1人分の食事を作る。		

Ⅴ群 スカウト技能・キャンピング

	課目	細目	進級課目	選択課目
E4 燃料	E4-4 照明器具の使用	各種燃料を使用する照明器具について安全な使用法を説明する。		
	E4-5 携帯コンロ 照明器具の点検	携帯用コンロと照明器具の保守・点検を行う。		
	E4-6 ガスカートリッジの廃棄	自分の住む地域の使用済みガスカートリッジの処理方法を調べる。		
E5 ロープ結び	E5-1 巻き結び他	次の結びの使いみちを理解し実際に使う。 (1)巻き結び (2)ねじ結び (3)引きとけ結び (4)ちぢめ結び	2級スカウト章 3. スカウト技能-(3)-① 7)〜エ)	
	E5-2 垣根結び他	次のなわ結びの使いみちを理解し実際に使う。 (1)垣根結び (2)よろい結び (3)バタフライノット (4)馬つなぎ	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(3)-① 7)〜エ)	
	E5-3 腰掛け結び他	次のなわ結びの使いみちを理解し実際に使う。 (1)腰掛け結び (2)てぐす結び (3)てこ結び (4)張り綱結び(トートラインヒッチ)	2級スカウト章 3. スカウト技能-(3)-① カ)〜ク)	
	E5-4 ノッティングボード	ロープの種類とそれぞれの特徴と使用用途について調べ、各種ロープ結びの結索見本(ノッティングボード)を作成する。		
	E5-5 索端処理	ロープをからみ止めで索端処理をし、ロープのまとめ方を3つ以上覚える。	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(3)-①	
	E5-6 バックスプライス他	より綱でバックスプライスとショートスプライスを行う。	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(3)-① カ)	
E6 たき火	E6-1 火の取り扱い	野外で火をたくときの注意事項を知り、その準備作業をする。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③)	
	E6-2 かまど	班の炊事に適するかま道を2種以上作る。		
	E6-3 マッチ火起こし	マッチ2本以内で火を起こす。	※2級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③	
	E6-4 消火	野火の適切な消火方法ならびに水を用いない消火方法を知り、キャンプで実施する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③)	
	E6-5 薪の保管	キャンプ地において薪の保管方法を知り、いつでも火が起こせるように準備をする。		
	E6-6 火からの地表保護	地表を保護して火をたく方法を説明し、実演する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-③)	
E7 キャンプマネジメント	E7-1 キャンプのゴミ減量	キャンプ地ごとに適したゴミの処理方法について調べ、ゴミを減量するための方法を考え、実施する。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-①)	
	E7-2 キャンプの衛生管理表	キャンプ中の衛生管理表を作成し、定期的に点検する。		
	E7-3 キャンプの健康指導	キャンプ中の身体の衛生について班員の健康管理の指導をする。		
	E7-4 キャンプの予定	キャンプ中に毎日の予定(準備、安全などを含む)について班で行う打合せの進行をつとめる。		
	E7-5 キャンプのゲーム	キャンプ中にできるゲーム等を企画し、実施する。		
	E7-6 キャンプのタイムキーパー	キャンプ中のタイムキーパーを担当する。		

F群 スカウト技能・冒険

	課目	細目	進級課目	選択課目
F1 食料	F1-1 栄養素	成長期に必要な栄養素とその代表的食品を説明する。		
	F1-2 献立表	栄養のバランスを考えて、班キャンプ2日間の献立表と食材表を作成する。	(1級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-①)	
	F1-3 食中毒	食中毒について知り、その防止策を野外において実施する。		
	F1-4 食料の保管	キャンプにおける食料の保管方法について考え実施する。		
	F1-5 保存食	ハイキングやキャンプのときに利用できる保存食を作る。		
	F1-6 食品添加物	食品添加物とは何かを説明する。		
F2 キャンプファイア	F2-1 ファイアの注意	キャンプファイアの種類と実施するときの注意事項を説明する。		
	F2-2 ファイアの役割分担	キャンプファイアでの役割分担を知り、そのうちの1つを担当する。		
	F2-3 ファイアのソング	キャンプファイアのソングをリードする。		
	F2-4 ファイアのゲーム	キャンプファイアに適したゲームを考え実施する。		
	F2-5 ファイアの薪組	キャンプファイアの薪組みを行う。		
	F2-6 ファイアのプログラム	キャンプファイアのプログラムを作成し実施する。		
F3 サバイバル	F3-1 水源の確保	水の確保と浄化の方法について知り、実施する。		
	F3-2 マッチなしの火起こし	マッチ・ライター以外のものでも火を起こす。		
	F3-3 炊具なしの調理	炊具を使わずに料理をする方法を考え、実施する。		
	F3-4 コンパスなしの方位	コンパスを使わずに方位を発見する。	※1級スカウト章 3. スカウト技能-(2)-①	
	F3-5 自作サバイバルキット	自分のサバイバルキットを作成する。		
	F3-6 テントなしの野営	テント以外で手近なものを利用し一晩過ごす。		
F4 フイッシング	F4-1 釣りのマナー	釣りのマナーについて説明する。		
	F4-2 釣り道具	自分がする釣りについて、その道具を用いて説明する。		
	F4-3 釣り安全	釣りをする場合の安全について説明する。		

F群 スカウト技能・冒険

	課目	細目	進級課目	選択課目
F4 フィッシング	F4-4 魚の識別	淡水魚または海水魚を3種類あげ、その習性と特徴について調べる。		
	F4-5 キャッチ&リリース	「キャッチ・アンド・リリース」について知り、自分の考えを述べる。		
	F4-6 自作釣り道具	自作の釣り道具、仕掛けにより魚をとる。		
F5 パイオニアリング	F5-1 三脚	はさみしばりを用いて、丸太等で三脚を組み立てる。		6.パイオニアリング章(1)
	F5-2 ばく材模型	次の中から1つ模型を製作し、実際に作る場合に使うロープ、資材、使用するロープ結び等を説明する。 (1)自動開閉橋 (2)ピラミッド塔 (3)モンキーブリッジ (4)竹馬塔 (5)その他		
	F5-3 台形橋脚	角しばりと筋かいしばりを用いて、丸太材で台形橋脚(斜め材2本入り)を組み立てる。		6.パイオニアリング章(2)
	F5-4 ロープを強く張る	ロープを強く張るための結びを知り、2通り以上の方法を実演する。できれば、滑車を使った場合の方法を知り実演する。		6.パイオニアリング章(3)
	F5-5 はしご・すのこ	ロープと丸太を利用して「はしご」と「すのこ」を作る方法を知り、実際に作る。		
	F5-6 パイオニアリング	班または隊でパイオニアリングを計画し実施する。また、作業にあたっての作業手順と安全対策を説明する。		
F6 ウォーターアドベンチャー	F6-1 水辺の注意事項	水または水辺のプログラムを実施するときの諸注意について考え、各自が守らなければならないことを説明する。		
	F6-2 日焼け防止	日焼けについての防止方法と処置について説明する。		
	F6-3 操船	船(ボート、ヨット、カヌー、その他)の操船の指導を受けて体験し、必要な安全対策について説明する。		
	F6-4 自作の水中捕獲道具	自作の簡易道具により水中生物を捕まえる。		
	F6-5 危険な水中生物	危険な水中生物について調べ説明する。		
	F6-6 救命胴衣	救命胴衣(ライフジャケット)の使い方を知り、正しく着用する。		
F7 スカウトソング	F7-1 読譜	スカウトソングを楽譜により歌う。	※初級スカウト章 1.基本-(4)	
	F7-2 連盟歌の指揮	セレモニーで連盟歌の指揮をする。	(初級スカウト章 1.基本-(4))	12.スカウトソング章(3)
	F7-3 楽器演奏	任意のスカウトソングを楽器で演奏または伴奏する。		
	F7-4 歌唱指導	ソングリーダーとして、集会時に各種ソングの歌唱指導をする。		
	F7-5 自作の楽器	手製の楽器を作り、キャンプファイアで演奏する。		
	F7-6 スカウトソング以外の曲	スカウトソング以外で集会にふさわしい歌を紹介する。		

G群 社会生活

	課目	細目	進級課目	選択課目
G1 自然愛護	G1-1 自然を守る	キャンピングやハイキングをするとき、自然を大切に するために守らなければならない事柄を説明する。	(2級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-(6) (1級スカウト章 3. スカウト技能-(1)-(6))	
	G1-2 地球の環境改善	自然愛護について地域の環境改善に役立つことを計画 する。		
	G1-3 自然愛護活動	自然愛護を目的とした活動に参加する。		
	G1-4 環境観察	ハイキング等で異なる地点3か所の土または水を、そ こに見られる生物等を含めて観察し比較する。		
	G1-5 自然愛護の記事	新聞等の報道の中から「自然愛護」に関する記事を1 つ選び概略をまとめる。		
	G1-6 WWF	「WWF(世界自然保護基金)」の活動について調べる。		
G2 デンコーチ	G2-1 カブスカウトの指導	カブスカウトのやくそく・さだめ・モットー・サイン・握手を 知るとともに、必要に応じてカブスカウトに指導する。	(2級スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G2-2 デンコーチの任務	デンコーチの任務を知り、カブ隊長やデンリーダーと 相談し、組活動を指導し進歩に関してカブスカウトを 助ける。	(2級スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G2-3 カブスカウトへの模範	自分の服装と態度が、カブスカウトの手本となるよう に心がけていることを述べる。	(2級スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G2-4 カブ集会への参加	カブ隊の隊集会または組集会でデンリーダーと協力し て次のことを指導する。 (1)会場や集会に必要な物の準備 (2)開式と閉式の進め方 (3)点検と点呼 (4)ゲーム、歌、スカウト技能など	(2級スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G2-5 デンコーチ	デンコーチとして3か月間奉仕する。	2級スカウト章4. 奉仕-(1)	
	G2-6 カブ隊プログラムへの参画	デンコーチ集会等に出席し、プログラム作成に協力す る。	(2級スカウト章4. 奉仕-(1))	
G3 近隣奉仕	G3-1 環境美化、福祉	家庭・学校・地域で取り組んでいる環境美化、福祉活 動等に参加する。	※2級スカウト章4. 奉仕-(1) ※菊スカウト章4. 奉仕-(1)	
	G3-2 近隣奉仕	隊長の助言を得て、障がい者や老人などの家庭や施設 を訪問し手助けを申し出て、必要に応じて奉仕の経験 をする。	1級スカウト章4. 奉仕-(1) (菊スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G3-3 協力奉仕	3 次のうち1つについて協力奉仕の経験をする。 (1)歩行者の安全誘導 (2)公共の施設または場所の美化作業 (3)その他隊長が認めた活動	※2級スカウト章4. 奉仕-(1) (1級スカウト章4. 奉仕-(1)) (菊スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G3-4 地域ボランティア	自分の住んでいる地域で行われているボランティア活 動について調べ、できればその中から活動に参加をし ている人の話を聞く。		
	G3-5 年間奉仕活動	班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導 のもとに実施する。	※2級スカウト章4. 奉仕-(1) 1級スカウト章4. 奉仕-(1) (菊スカウト章4. 奉仕-(1))	
	G3-6 募金活動	各種募金活動の趣旨、方法、募金の使途について調べ、 実施する。	(1級スカウト章4. 奉仕-(1))	
G4 環境保護	G4-1 水・酸素の循環	水または酸素の循環について知り、河川または大気 の汚染とその影響を説明する。		
	G4-2 環境指標生物	環境指標生物とは何かを知り、実際に調査をする。		
	G4-3 公害	住んでいる地域のおもな公害の種類を調べ、そのうち 1つの原因について説明する。		
	G4-4 ニューエネルギー	わずかな熱エネルギーまたは太陽エネルギーを利用し て調理することのできる用具を作成し、キャンプで使う。		
	G4-5 エコ洗剤・エコ石鹸	洗剤・石鹸類について環境に優しいものを知り、家庭 および野外活動で使用する。		
	G4-6 環境行動スローガン	「スカウト環境行動スローガン」を説明する。		

G群 社会生活

	課目	細目	進級課目	選択課目
G5 伝統工芸	G5-1 伝統工芸を知る	県または地域の伝統工芸・伝統産業について調べる。		
	G5-2 伝統工芸の特徴	県または地域の伝統工芸・伝統産業の内1つを選び、歴史・作品・特徴について調べる。		
	G5-3 伝統工芸の見学	県または地域の伝統工芸・伝統産業を見学する。		
	G5-4 伝統工芸に挑戦	県または地域の伝統工芸の簡単な作品作りを体験する。		
	G5-5 伝統工芸を伝える	県または地域の伝統工芸を伝えていく方法を集会等で発表する。		
	G5-6 伝統工芸ガイド	県または地域の伝統工芸・伝統産業を紹介した簡単なガイドブックを作成する。		
G6 防災	G6-1 防災意識	災害に遭った場合の心構えを知り、防災意識が高まるように家族で話し合いをする。		
	G6-2 火災避難	災害に遭遇した場合の避難方法について説明する。		
	G6-3 消火器	消火器の種類と使用方法を説明する。		
	G6-4 ガス漏れ	ガス漏れを発見した場合の処置方法について正しく知る。		
	G6-5 緊急通報	消防署等への通報の仕方を実演する。		
	G6-6 防火防災活動	防火または防災活動に参加をする。		
G7 リサイクル	G7-1 リサイクルの意識	リサイクルの意義と必要性を知り、自分の地域の資源回収の現状を説明する。		
	G7-2 リサイクル一覧	リサイクルできる物を一覧表にし集会等で発表する。		
	G7-3 リサイクルマーク	リサイクルマークについて説明する。		
	G7-4 リサイクル運動	隊のプログラムに「リサイクル運動」を提案し実施する。		
	G7-5 資源分別収集	家庭・地域社会・学校で行われている資源分別収集に協力する。		
	G7-6 リサイクル条例	リサイクルに関する法律・条例を知る。		
G8 ガイド	G8-1 公共案内	自宅を中心とした適当な地域内にある公共的施設および事業所を案内する。	1級スカウト章 4.奉仕-(2)	
	G8-2 商店案内	指定された5つの品を取り扱っている商店を挙げ、その場所、営業時間などを案内する。		
	G8-3 交通経路	地域内の任意の地点間の適当な交通経路について説明をする。	(1級スカウト章 4.奉仕-(2))	
	G8-4 郷土史	地域の史跡・名所・文化財・天然記念物について、故事、由来、歴史等を調べる。	(1級スカウト章 4.奉仕-(2))	
	G8-5 地名の由来	地域の地名等の変遷について調べ、隊集会等で発表する。		
	G8-6 イラスト案内	地域のイラスト案内地図を作成する。	(1級スカウト章 4.奉仕-(2))	